

sortk ユーザーズガイド

sortk コマンドは、テキストファイルの行を並べ替えて、標準出力に書き出します。



sortk

CSV

拡張子が.csv であるテキストファイルは、各行が、コンマで分離された多数の語句からなります。CSV のファイルは、Excel などの表計算ソフトウェアで容易に表示できます。sortk コマンドは、CSV の欄にある語句を比較して、行を並べ替えます。

区切り文字

CSV の行を並べ替えるには、コマンドプロンプトに sortk コマンドのパラメータとして、`-t` (マイナステーコンマ) を付加してください。`-t` およびコンマの間に空白を挿入しないでください。

空白

区切り文字が指定されていない場合、sortk コマンドは、区切り文字として空白を使用します。

標準入力

CSV ファイル名が指定されていない場合、sortk コマンドは、標準入力から読み込みます。

新しいファイル

下記のとおり、標準出力からファイルにリダイレクトすることで、新しいファイルを作成できます。

```
sortk -t, < csv > text.tmp
```

命名

csv を読み込んで、新しいファイルの作成および命名を行うには、コマンドプロンプトに sortk コマンドのパラメータとして、`-o text.tmp` を付加してください。`-o` および `text.tmp` の間に空白を挿入してください。`text.tmp` は、新しいファイルの名前です。

```
sortk -t, -o text.tmp csv
```

第 2 欄を比較

sortk コマンドは、たとえば、第 2 欄にある語句を比較して、CSV のテキストファイルの行を並べ替えることができます。第 2 欄にある語句を比較するには、sortk コマンドのパラメータとして、`-k2,2` を付加してください。`-k` および数字の間に空白を挿入しないでください。

sortk -t, -k2,2 Keywords.csv

```
C:\¥Q>sortk -t, -k2,2 Keywords.csv
合図,アズ,
アクセス,アケス,
ASCII,アスキ,
アルファベット,アルファベツト,
アンインストール,アンインストール,
1バイトのカタカナ,イチバイトカタカナ,
インストーラー,インストアア,
インストール,インストール,
インターネット,インタネット,
Windows,ウインドウズ,
Windowsロゴキー,ウインドウズロゴキ,
ウェブサイト,ウェブサイト,
英語,エイゴ,
英字,エイジ,
Excel,エクセル,
閲覧,イツラン,
大文字,オオモジ,
改行,カクキョウ,
拡張子,カクキョウシ,
下線,カゲン,
かな漢字変換,カナカンジヘンカン,
カレントディレクトリ,カレントディレクトリ,
```

sortk の由来

sortk(ソーティーケー)という名前は、UNIX の `sort -t, -k` に由来します。FreeBSD, Linux, Solaris などの UNIX は、`sort` コマンドを用意しています。sortk は、UNIX の `sort` コマンドに似ています。

日本語

sortk コマンドは、半角カタカナの濁点、半濁点を無視できます。Windows のコマンドプロンプトで、EUC-JP のテキストファイルを並べ替えることができます。0Ah のみで改行できます。

インストール

sortk コマンドは、Windows のコンソールアプリケーションです。32 ビット版 Windows で構築しました。

パスを通す手順の例

1. トリシーカー (<http://tori.tobihiro.jp/PDF-zip-C.html>) というウェブサイトから sortk-C.zip をダウンロードしてください。
2. sortk-C.zip を展開してください。
3. C ドライブに sortk-C フォルダを移動してください。
4. 利用者は、sortk-C フォルダの移動および改名が可能です。
5. Windows ロゴキー(田キー)を押しながら Pause を押してください。
6. メニューからシステムの詳細設定を選択してください。
7. 詳細設定タブをクリックしてください。
8. [環境変数]ボタンを押してください。**キーワード:システム、詳細、環境変数**
9. システム環境変数として、Path が見えるまでスクロールしてください。
10. Path をクリックして選択してください。
11. [編集]ボタンを押してください。
12. Windows 10 の場合、[テキストの編集]ボタンを押してください。
13. 右向き矢印(→)キーまたは End キーを押してください。カーソルが末尾に移動します。
14. フォルダのことをディレクトリとも言います。セミicolon(;)は、ディレクトリどうしを区切る記号です。 ;C:¥sortk-C を入力してください。
15. 各ウィンドウで OK ボタンを押してください。

フォルダごと削除

アンインストール(プログラムの削除)を行うには、sortk-C フォルダごと削除してください。Path から sortk-C を削除してください。

著作権

Sogaya(そがや)は、sortk の著作権を保有しています。ソースコードを添付しました。

免責条項

sortk コマンドのご利用によって発生するいかなる損害も、Sogaya は、責任を負わないものとします。

構築

Dev-C++の IDE において、C のプロジェクトとして GCC で sortk を構築しました。

gcc (GCC) 3.4.2 (mingw-special)

bcc32

Borland 無料コマンドラインコンパイラで構築できます。makefile.mak を添付しました。

Borland C++ 5.5.1 for Win32

ユーザーズガイド

2019 年 7 月 26 日 Revision 1.01903-part-1

sortk コマンドのパラメータ

sortk コマンドは、CSV の欄にある語句、整数、浮動小数点数を比較して、行を並べ替えます。利用者は、CSV の欄を選択できます。

コマンドプロンプト

Windows のコマンドプロンプトは、シフト JIS が多用されます。MS932 は、いわゆるシフト JIS ですが、規格外です。たとえば、丸付きの数字(①②③⑩⑳)、ローマ数字(I II III IV X)、1 バイトのカタカナは、EUC-JP で表現しにくい。

CHCP コマンド

コマンドプロンプトの文字コードがシフト JIS に設定されていることを確認するには、パラメータを付加しないで、コマンドプロンプトに CHCP を入力して、Enter を押してください。932 が表示されます。MS932 が使用されることがわかります。どの Windows も最初から CHCP コマンドを用意しています。MS932 は、CP932 とともに Windows-31J とも言います。



```
C:\¥Q>CHCP
現在のコード ページ: 932
C:\¥Q>
```

MORE コマンド

コマンドプロンプトでシフト JIS のテキストファイルを閲覧する方法として、MORE コマンドが利用できます。スペースキーで進行します。Q で終了します。どの Windows も最初

から MORE コマンドを用意しています。

中止したい合図

コマンドプロンプトに、中止したい合図を入力するには、Ctrl を押しながら、C を押してください。Ctrl + C は、この操作を意味します。^C が画面に表示される場合があります。

atnd コマンド

添付の atnd は、シフト JIS 用のコンソールアプリケーションです。シフト JIS のファイルの最初から 7 行を表示するには、コマンドプロンプトに、たとえば、下記のコマンドおよびパラメータを入力して、Enter を押してください。-h の直後に 7 を入力してください。-h7 は、-b6 -p7 を意味します。

atnd -h7 Gongitsune.txt

```
C:¥Q>atnd -h7 Gongitsune.txt
こん狐
新美南吉
—

これは、私《わたし》が小さいときに、村の茂平《もへい》というおじいさんから聞いたお話です。
むかしは、私たちの村のちかくの、中山《なかやま》というところに小さなお城があって、中山さまというおとのさまが、おられたそうです。

C:¥Q>
```

FC コマンド

テキストファイルを比較するために、FC コマンドを試すことができます。どの Windows も最初から FC コマンドを用意しています。

```
C:¥Q>sortk -t, -k2,2 -o text.tmp Keywords.csv
C:¥Q>sortk -t, -k2,2 Keywords.csv > new.csv
C:¥Q>FC text.tmp new.csv
ファイル text.tmp と NEW.CSV を比較しています
FC: 相違点は検出されませんでした

C:¥Q>
```

バージョン番号

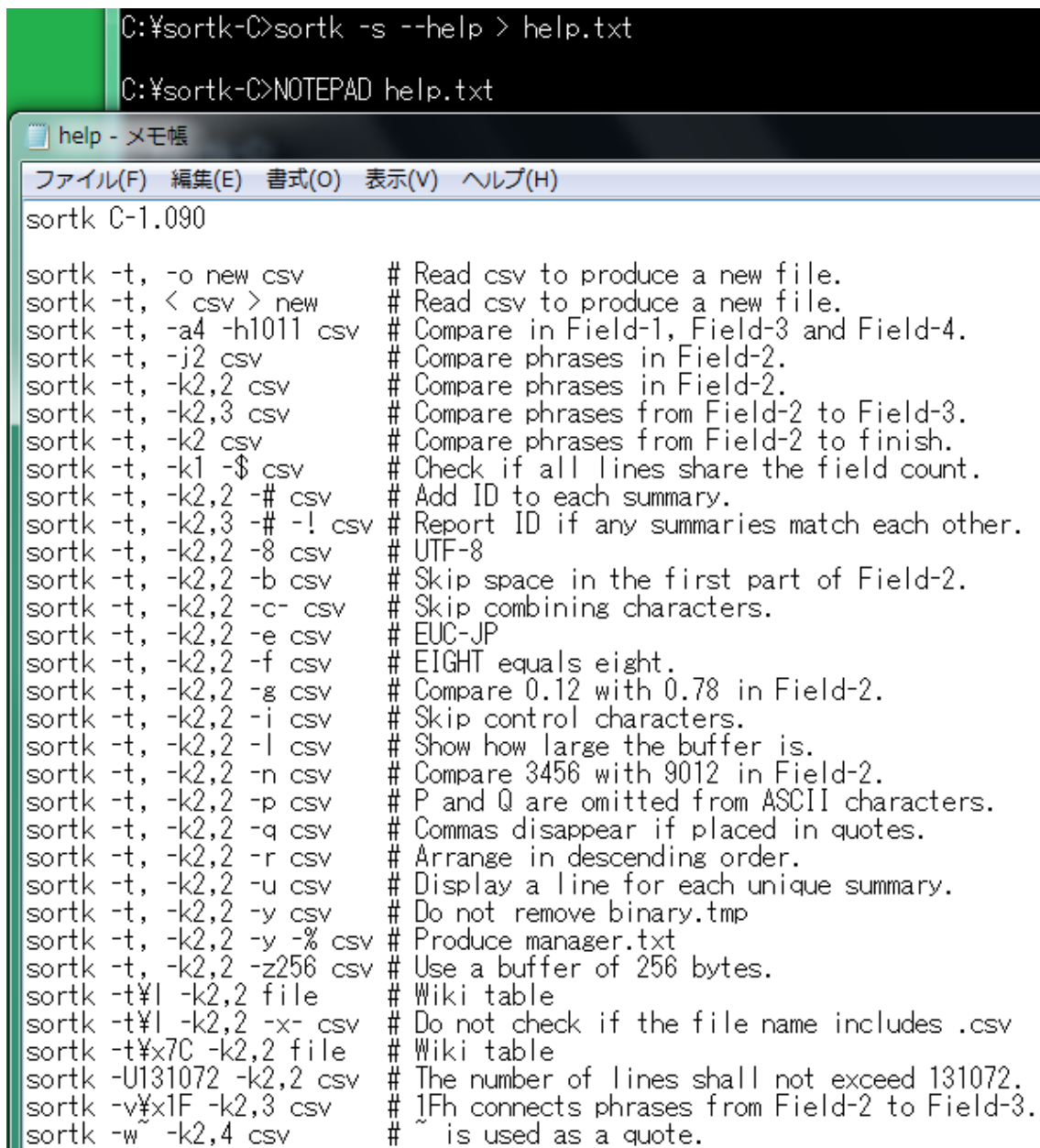
sortk コマンドのバージョン番号を確認するには、`-V` を付加してください。

短い説明

パラメータに関する短い説明を表示するには、`sortk` コマンドのパラメータとして、`--help` を付加してください。画面からテキストファイルに、リダイレクトするには、`-s` を前置してください。

sortk -s --help > help.txt

```
C:\sortk-C>sortk -s --help > help.txt
C:\sortk-C>NOTEPAD help.txt
```



```
sortk C-1.090
sortk -t, -o new csv # Read csv to produce a new file.
sortk -t, < csv > new # Read csv to produce a new file.
sortk -t, -a4 -h1011 csv # Compare in Field-1, Field-3 and Field-4.
sortk -t, -j2 csv # Compare phrases in Field-2.
sortk -t, -k2,2 csv # Compare phrases in Field-2.
sortk -t, -k2,3 csv # Compare phrases from Field-2 to Field-3.
sortk -t, -k2 csv # Compare phrases from Field-2 to finish.
sortk -t, -k1 -$ csv # Check if all lines share the field count.
sortk -t, -k2,2 -# csv # Add ID to each summary.
sortk -t, -k2,3 -# -! csv # Report ID if any summaries match each other.
sortk -t, -k2,2 -8 csv # UTF-8
sortk -t, -k2,2 -b csv # Skip space in the first part of Field-2.
sortk -t, -k2,2 -c csv # Skip combining characters.
sortk -t, -k2,2 -e csv # EUC-JP
sortk -t, -k2,2 -f csv # EIGHT equals eight.
sortk -t, -k2,2 -g csv # Compare 0.12 with 0.78 in Field-2.
sortk -t, -k2,2 -i csv # Skip control characters.
sortk -t, -k2,2 -l csv # Show how large the buffer is.
sortk -t, -k2,2 -n csv # Compare 3456 with 9012 in Field-2.
sortk -t, -k2,2 -p csv # P and Q are omitted from ASCII characters.
sortk -t, -k2,2 -q csv # Commas disappear if placed in quotes.
sortk -t, -k2,2 -r csv # Arrange in descending order.
sortk -t, -k2,2 -u csv # Display a line for each unique summary.
sortk -t, -k2,2 -y csv # Do not remove binary.tmp
sortk -t, -k2,2 -y -% csv # Produce manager.txt
sortk -t, -k2,2 -z256 csv # Use a buffer of 256 bytes.
sortk -t¥| -k2,2 file # Wiki table
sortk -t¥| -k2,2 -x- csv # Do not check if the file name includes .csv
sortk -t¥x7C -k2,2 file # Wiki table
sortk -U131072 -k2,2 csv # The number of lines shall not exceed 131072.
sortk -v¥x1F -k2,3 csv # }Fh connects phrases from Field-2 to Field-3.
sortk -w -k2,4 csv # " is used as a quote.
```

パラメータ	ほぼ同等な入力	説明
-!		要約が合致した場合、ID を表示する。
-\$		どの行も同じ欄数を有しているか点検する。
-#		要約に ID を付与する。
-%		設定ファイルとして、manager.txt を作成する。
-8	-e	0Ah のみで改行する。
-a4	-h1111000000	第 1 欄から第 4 欄まで選択する。
	-k1,4	
-b		比較開始欄の前半にある空白を無視する。
-c-		半角カタカナの濁点、半濁点を無視する。
-e	-8	0Ah のみで改行する。
-f		大文字と小文字を区別しないで比較する。
-g		浮動小数点数を比較する。
-h1011		第 2 欄を除外する。
-i		タブ、改ページなど制御文字を無視する。
-j2	-k2,2	第 2 欄のみ選択する。
-k2		第 2 欄から最終欄まで選択する。
-k2,3	-a3 -h011	第 2 欄から第 3 欄まで選択する。
-l		何バイトのバッファを使用するか表示する。
-n		整数を比較する。
-o new	> new	新しいファイルを命名する。
-p		濁点の代用文字として、P を無視する。
-q		引用符で囲まれた区切り文字を削除する。
-r		降順で並べ替える。
-s		標準エラー出力ではなく標準出力に書き出す。
-t,	.csv の拡張子	区切り文字としてコンマを使用する。
-t¥x7C	-t¥1	Wiki の表の区切り記号として縦線を使用する。
-u		要約ごとに 1 行のみ表示する。
-U131072		行数は、131072 を超えてはならない。
-v¥x1F		選択された語句を 1Fh で連結する。
-VC	--help	パラメータの短い説明を表示する。
-w~		~ が引用符として利用される。
-x-		.csv がファイル名に含まれるか点検しない。
-Y		binary.tmp を削除してはならない。
-z256		256 バイトのバッファを使用する。

¥x および十六進数

上記のパラメータのうち、-t, -v, -w は、十六進数で1バイト文字を指定できます。たとえば、-w¥x7E は、-w~と同じ結果を生じます。

¥v で大なり記号を意味する

AWK, C#などのプログラミング言語では、¥v は、垂直タブ(0Bh)を意味する場合がありますが、sortk コマンドのパラメータでは、大なり記号(>)を意味します。すなわち、-t¥v は、-t¥x3E と同じ結果を生じます。下表では、-t の例を示します。-v, -w の表も同様になります。

パラメータ	ほぼ同等な入力	1バイト文字	説明
-t¥A	-t¥x3C	<	小なり記号
-t¥^	-t¥x3C	<	小なり記号
-t¥	-t¥x7C		縦線
-t¥s	-t¥x20		空白
-t¥t	-t¥x09		タブ、水平タブ
-t¥v	-t¥x3E	>	大なり記号

```
C:¥Q>sortk -t¥| -k2,2 equivalent.txt
|t&yen;A|t&yen;x3C|&lt;t;|小なり記号|
|t&yen;|t&yen;x7C|&#124;|縦線|
|t&yen;s|t&yen;x20||空白|
|t&yen;t|t&yen;x09||タブ、水平タブ|
|t&yen;v|t&yen;x3E|&gt;t;|大なり記号|
|t&yen;^|t&yen;xCD|&lt;t;|小なり記号|
|~パラメータ|~ほぼ同等な入力|~1バイト文字|~説明|
C:¥Q>
```

¥| は縦線を意味する

Wiki の表は、区切り記号として縦線を使用します。上記の equivalent.txt は、Wiki の表のテキストファイルです。第1欄および第6欄は、空です。第2欄のみ比較して、並べ替えました。Wiki では、たとえば、以下の文字列は、円記号(¥)に置換されます。

¥

かな漢字変換

コマンドプロンプトで、かな漢字変換を行うには、Alt を押しながら[半角／全角]キーを押してください。Windows 7, Windows 10 の場合、Alt を押す必要がありません。かな漢字変換モードから脱出するには、[半角／全角]キーを押してください。

F8 で半角カタカナに変換

コマンドプロンプトをかな漢字変換モードに移行して、ローマ字入力法で半角カタカナに変換する手順の例を示します。

1. ECHO を入力してください。スペースキーを押して空白を入力してください。まだ Enter キーを押さないでください。
2. Alt を押しながら[半角／全角]キーを押してください。かな漢字変換モードに移行します。
3. H キーを押してください。
4. E キーを押してください。へが表示されます。
5. F8 を押してください。へからへに変化します。
6. Enter キーを押してください。かな漢字変換が確定します。
7. もう一回 Enter キーを押してください。ECHO コマンドおよびパラメータが入力されます。
8. コマンドプロンプトに半角カタカナのへが表示されます。
9. かな漢字変換モードから脱出するには、[半角／全角]キーを押してください。

パラメータからコンマを排除

sortk コマンドのパラメータとして、-t,(マイナスティーコンマ)も-k2,3(マイナスケーニコマサン)もコンマが含まれていますが、コンマの使用を回避できます。

範囲を表現するハイフン

コンマではなくハイフンを使用できます。-k2,3 ではなく-k2-3 が指定されても、sortk コマンドは、第 2 欄から第 3 欄までにある語句を比較します。

十六進数で入力

コンマの十六進数は、2Ch です。-t,ではなく-t¥x2C が指定されても、sortk コマンドは、区切り文字としてコンマを使用します。

.csv の拡張子

何も指定されなければ、sortk コマンドは、区切り文字として空白(20h)を利用します。行が並べ替えられるテキストファイルの拡張子が.csv である場合、sortk コマンドは、、自動的に、区切り文字としてコンマを使用します。拡張子の点検を抑制するには、sortk コマンドのパラメータとして、-x-を付加してください。

```

C:¥Q>sortk -t, -k10,20 -o text.tmp Field-20.csv
C:¥Q>sortk -t¥x2C -k10-20 -o yen_x2C.csv Field-20.csv
C:¥Q>sortk -k10-20 -o extension.csv Field-20.csv
C:¥Q>FC text.tmp yen_x2C.csv
ファイル text.tmp と YEN_X2C.CSV を比較しています
FC: 相違点は検出されませんでした
C:¥Q>FC text.tmp extension.csv
ファイル text.tmp と EXTENSION.CSV を比較しています
FC: 相違点は検出されませんでした
C:¥Q>

```

要約および詳細のブロック

利用者は、多数の欄を選択できます。sortk コマンドは、CSV の表を読み込んで、利用者選択の欄で要約を構成して、要約に詳細を結合します。要約のみ比較しながら要約および詳細のブロックを並べ替えます。詳細のみ標準出力に書き出します。

要約を構成

たとえば、21 欄もある CSV で、まず、第 1 欄から第 5 欄までを選択するには、sortk コマンドのパラメータとして、`-a5` を付加してください。次に、第 2 欄を選択から除外するには、sortk コマンドのパラメータとして、`-h10111` を付加してください。欄を選択することの真偽を示すために、1 または 0 を入力してください。10111 のうち 0 は、第 2 欄を選択しないことを意味します。結果として、4 欄で要約を構成します。ただし、`-h10111` が指定されない場合、sortk コマンドは、`-h11111` が指定されたとみなします。

-h10111					
<code>-h</code>	1	0	1	1	1
真偽	第 1 欄選択	第 2 欄を除外する	第 3 欄選択	第 4 欄選択	第 5 欄選択

語句の連結

利用者は、多数の欄を選択できます。利用者選択の欄で要約を構成するとき、語句を連結する文字として、ベル文字 (07h) が使用されます。語句連結文字は、sortk の内部で要約に使用されますが、詳細として書き出されません。二桁の十六進数で語句連結文字を設定できます。

制御文字と空白を比較

07h ではなく、たとえば 1Fh を使用するには、sortk コマンドのパラメータとして、`-v¥x1F`

を付加してください。下記の例では、まず、`-v%HH`(H は、十六進数です。[0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F])のパラメータを付加しない `sortk` コマンドを実行しました。次に `-v%7F` を付加してみました。

```
C:\>sortk -t, -k1,3 cities.csv
Kyoto,Kyoto,Japan
Kyoto City,Kyoto Prefecture,Japan
Nara,Nara,Japan
Nara City,Nara Prefecture,Japan
Osaka,Osaka,Japan
Osaka City,Osaka Prefecture,Japan

C:\>sortk -t, -k1,3 -v%7F cities.csv
Kyoto City,Kyoto Prefecture,Japan
Kyoto,Kyoto,Japan
Nara City,Nara Prefecture,Japan
Nara,Nara,Japan
Osaka City,Osaka Prefecture,Japan
Osaka,Osaka,Japan

C:\>
```

語句が短いほど上に来るべきだ

たとえば、小文字の `z` は、`7Ah` です。`7Fh` は、`7Ah` より大きいため、`Kyoto City` の下に `Kyoto` が来ました。語句が短いほど上に来るように、`07h`, `1Fh` など、`20h` より小さい数を設定するのが好適です。

引用符を変更したい

引用符が出現したら、`sortk` コマンドは、もうひとつの引用符が出現するまで、区切り文字を無視しますが、自由な表現として、いわゆる引用符(`"`)が欄内中出现する場合、**sortk コマンドが認識する引用符**を他の文字に変更しなければなりません。

引用符を設定

チルダ(`~`)が出現した場合もうひとつのチルダが出現するまで区切り文字を無視するように設定するには、`sortk` コマンドのパラメータとして、`-w~`を付加してください。`sortk` コマンドは、引用符として`~`を使用します。いわゆる引用符(`"`)は、もはや引用符として認識されません。

```
C:\>sortk -t, -k2,2 Mark-14.txt
35,~And going a little farther, he fell on the ground and prayed that, if it wer
e possible, the hour might pass him.~
36,~And he said, "Abba, Father, all things are possible for you. Remove this cup
 from me. Yet not what I will, but what you will.~~~
34,~And he said to them, "My soul is very sorrowful, even to death. Remain here
 and watch.~~~

C:\>sortk -t, -k2,2 -w~ Mark-14.txt
35,~And going a little farther, he fell on the ground and prayed that, if it wer
e possible, the hour might pass him.~
34,~And he said to them, "My soul is very sorrowful, even to death. Remain here
 and watch.~~~
36,~And he said, "Abba, Father, all things are possible for you. Remove this cup
 from me. Yet not what I will, but what you will.~~~

C:\>_
```

語句が短いとみなされた

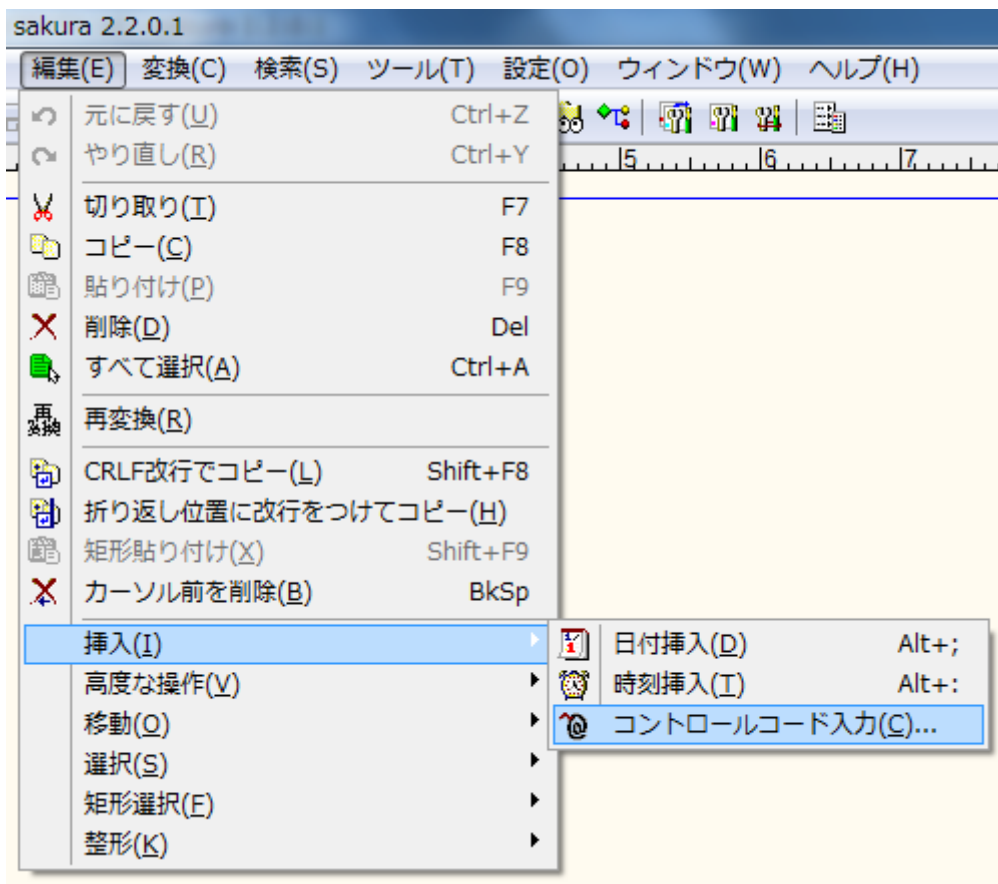
上記の例では、まず、`-wA`(`A` は、ASCII の文字です)のパラメータを付加しない `sortk` コマンドを実行しました。次に`-w~`を付加してみました。`-w~`が付加されていない場合、`sortk` コマンドは、`And he said` の次も区切り文字としてコンマを使用して、語句が短いほど上に来るように行を並べ替えます。このため、マルコ 14 章 36 節がマルコ 14 章 34 節の上に来ました。

いわゆる引用符もコンマも無視するべきだ

自然な表現として、引用符もコンマも `sortk` コマンドに無視されるべきである場合、`-w~` を付加してください。CSV であるにもかかわらずコンマを無視したい範囲を`~`で囲んでください。

制御文字

多機能のテキストエディタは、制御文字を入力する機能があると思われます。たとえば、サクラエディタの場合、編集メニューから挿入を選択して、サブメニューからコントロールコード入力を選択できます。



タブおよび改ページ

タブ、改ページ、エスケープシーケンスなどの制御文字を無視して比較するには、sortk コマンドのパラメータとして、-i を付加してください。制御文字の例

十六進数	数値	英語	略号	説明
07h	7	alert	BEL	ベル、警告
08h	8	back space	BS	バックスペース、削除
09h	9	horizontal tab	HT	タブ、水平タブ
0Ah	10	line feed	LF	改行
0Bh	11	vertical tab	VT	垂直タブ
0Ch	12	form feed	FF	改ページ
0Dh	13	carriage return	CR	復帰
1Ah	26	substitute	SUB	MS-DOS テキストファイルの終わり
1Bh	27	escape	ESC	エスケープシーケンスの開始

表計算ソフトウェア

テストファイルとして添付の Field-21.csv は、第 1 行のみ第 21 欄が記入されています。
Field-21.csv を Excel 2007 で読み込んだ例

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
2	85	52	86	48	68	22	59	44	63	61	92	37	9	83	55	58	51	31	60	2	
3	18	53	10	36	22	69	60	98	2	20	39	25	29	44	99	60	60	26	3	73	
4	93	15	38	47	92	70	49	2	38	69	29	9	21	27	86	89	73	25	31	47	
5	32	43	69	31	69	38	13	47	18	60	16	13	30	66	2	80	88	30	92	30	
6	99	29	69	42	17	87	81	79	28	21	72	26	60	97	49	60	99	14	52	66	
7	25	4	79	44	93	20	63	94	43	93	44	93	29	64	86	97	49	80	70	24	
8	13	1	76	59	17	21	45	22	96	88	68	46	88	92	25	94	8	50	64	40	
9	67	93	45	92	76	73	41	52	46	83	39	76	70	76	30	85	77	18	92	43	
10	33	21	28	62	4	51	53	24	39	44	59	2	72	7	14	47	27	30	74	0	
11	84	67	32	53	65	25	84	47	21	80	29	93	21	63	73	24	44	75	79	68	
12	9	38	66	3	14	28	54	67	74	37	54	34	27	82	35	70	7	43	2	43	
13	97	58	86	22	59	80	53	71	90	91	58	37	33	41	59	53	10	6	99	27	
14	24	23	24	46	34	8	74	81	77	51	24	92	89	29	17	30	63	29	3	21	
15	87	56	5	3	86	61	83	59	81	40	87	98	24	90	27	7	22	38	74	4	
16	41	81	72	43	93	53	45	54	95	9	40	70	88	39	28	99	69	85	80	66	

最終の欄が空である

上記のとおり、Excel 2007 で読み込んだ場合、最終の欄が空であるか判明します。最終の欄が空である場合、sortk コマンドは、最終の欄をカウントしません。

欄をカウント

利用者は、第 1 行から最終行まで選択できますが、sortk コマンドは、ファイルから行を読み込んで、各行で欄をカウントします。どの行も同じ欄数を有しているか点検するには、sortk コマンドのパラメータとして、-\$を付加してください。まず、sortk コマンドは、第 1 行をカウントします。次に、各行が第 1 行と同じ欄数を有しているか点検します。さらに、第 1 行とは欄数が異なる場合、標準出力に行を書き出します。

sortk -t, -k1 -\$ isbn-r.csv

```
C:\¥Q>sortk -t, -k1 -$ isbn-r.csv
134,1998,17.00mm,ISBN 3-540-63205-0,Springer,The Human Hippocampus,"Functional A
natomy, Vascularization and Serial Sections with MRI",By,
127,2013,17.05mm,ISBN 978-0-89042-556-5,American Psychiatric Association,Desk Re
ference to the Diagnostic Criteria From DSM-5,,By,
117,2010,12.37mm,ISBN 978-3-642-07505-6,Springer,Signaling Pathways for Translat
ion,"Stress, Calcium, and Rapamycin",By,
102,2011,25.00mm,ISBN 978-0-12-385522-0,Elsevier,Advances in Experimental Social
Psychology,Volume 44,By,
```

不規則な表

テストファイルとして添付の isbn-r.csv は、9 欄ありますが、最終の欄は記入されてい
ない行があります。

CSV の入力ミスを発見

CSV エディタ、表計算ソフトウェアではなくテキストエディタで CSV を作成した場合、入

カミスで表がずれるおそれがあります。表の欄数(表の列数)が異なる部分を入力することで、CSVの入カミスを発見できる場合があります。

テストファイルおよび変換表

test_files というディレクトリには、テストファイルおよび変換表があります。変換表のファイル名は、MS932~Shift_JIS.bin です。

元の変換表をコピーしたい

dayu コマンドを実行するたびに新しい変換表(バイナリファイル)が作成されます。

```
C:¥sortk-C¥test_files¥MS932~Shift_JIS.bin
```

を C:¥sortk-C にコピーするために、利用者は、C:¥sortk-C で ctm.bat というバッチファイルを実行できます。

ctm

制御文字を無視するべきだ

下記の例では、mini.txt という CSV にタブ、改ページ、エスケープシーケンスが含まれています。-i 無しの sortk コマンドは、文字または数字を制御文字と比較します。-i 無しの sortk コマンドの結果として、40 より上に 86 が来ました。01 より上に 94 が来ました。しかし、小さい数が上に来るように、制御文字を無視するべきです。

シフト JIS のテキストファイル

シフト JIS のテキストファイルである場合、-i 付きの sortk コマンドは、2 バイトの文字、ASCII、半角カタカナのみで要約を構成します。すなわち、1 バイトの文字として、制御文字は、要約に含まれません。

浮動小数点数

浮動小数点数を比較するには、-g を付加してください。10 欄まで選択できます。

語句を比較できない

浮動小数点数を比較するために -g が指定された場合、sortk コマンドは、もはや語句を比較できません。

桁数が同一ではない

桁数が同一ではない整数を比較するには、-n を付加してください。20 欄まで選択できます。-n が指定された場合、sortk コマンドは、もはや語句を比較できません。

```
C:¥Q>sortk -t, -k2,2 -n mini.txt
4956回,01,
5035回,12,
4908回,14,
5043回,15,
5000回,17,
4976回,18,
4944回,19,
4972回,20,
4429回,24,
4960回,25,
4840回,27,
4759回,28,
5049回,32,
4851回,38,
5006回,39,
5014回,40,
4973回,41,
4967回,51,
4902回,59,
4647回,64,
5025回,68,
5030回,70,
5009回,74,
5032回,83,
4881回,86,
4983回,90,
4954回,93,
5037回,94,
```

桁数が同一である

下記の例では、`mini.txt` という CSV にタブ、改ページ、エスケープシーケンスが含まれています。制御文字を無視するために `-i` を付加した `sortk` コマンドは、整数でも浮動小数点数でもなく語句を比較します。すなわち、数ではなく数字を比較します。比較対象の数が、すべて 2 桁である場合、`-i` を付加した例を示します。


```
C:\¥Q>sortk -t, -k2,2 -i mini.txt
4956回,01,
5035回,12,
4908回,14,
5043回,15,
5000回,17,
4976回,18,
4944回,19,
4972回,20,
4429回,24,
4960回,25,
4840回,27,
4759回,28,
5049回,32,
4851回,38,
5006回,39,
5014回,40,
4973回,41,
4967回,51,
4902回,59,
4647回,64,
5025回,68,
5030回,70,
5009回,74,
5032回,83,
4881回,86,
4983回,90,
4954回,93,
5037回,94,
```

欄の前半にある空白

空白は、制御文字ではありません。比較開始欄の前半にある空白を無視するには、`sortk` コマンドのパラメータとして、`-b` を付加してください。下記の例では、添付の `atnd` コマンドでファイルの先頭から 3 行をコマンドプロンプトに表示しました。空白が無視されたため、並べ替えた結果が異なります。空白を無視するために `-b` を付加した `sortk` コマンドは、整数でも浮動小数点数でもなく語句を比較します。

```
C:\%Q>sortk -t, -k1,3 isbn-r.csv | atnd -h3
71,2014,21.00mm, ISBN 978-0-444-63425-2, Elsevier, Dopamine, , By, Marco Diana,
73,2000,38.58mm, ISBN 0-19-853768-9, Oxford, Temporal Logic, , By, Dov M. Gabbay,
73,2010,21.77mm, ISBN 978-0-262-51311-1, MIT, What Is Addiction?, , By, Don Ross,

C:\%Q>sortk -t, -k1,3 -b isbn-r.csv | atnd -h3
100,1993,28.08mm, ISBN 0-8493-4441-7, CRC, Limbic Motor Circuits and Neuropsychiatr
y, , By, Peter W. Kalivas,
100,2010,12.30mm, ISBN 978-0-7618-5041-0, Hamilton, Come Along, We Are Truth-Bound, B
y, Jacinta Respondowska,
100,2010,33.85mm, ISBN 978-1-84882-127-9, Springer, Atlas of Epilepsies, Volume 1, By
, C. P. Panayiotopoulos,

C:\%Q>
```

小数点が発見されない

浮動小数点数を比較するために `-g` が付加された `sortk` コマンドは、小数点を発見しません。小数点が発見されない場合、0.0 になります。

0.0

数字に到達するまで無視される

浮動小数点数を比較するために `-g` が付加された `sortk` コマンドは、比較開始欄の前半にある空白を無視します。負号、小数点、数字に到達するまで、空白だけではなく文字を無視します。整数を比較するために `-n` が付加された `sortk` コマンドは、比較開始欄の前半にある空白を無視します。負号、数字に到達するまで、空白だけではなく文字を無視します。

制限

32 ビット版 Windows において、Dev-C++ という IDE で、C のプロジェクトとして `sortk` コマンドを構築しました。ソースコードを添付しました。用途によっては、`sortk` コマンドの利用者は、限界、制限を感じるかもしれません。

要約のサイズ

利用者は、多数の欄を選択できます。`sortk` コマンドは、利用者選択の欄で要約を構成します。`sutai.h` というヘッダーファイルによれば、要約に含める浮動小数点数は、最高 10 個です。1 個の浮動小数点数は、8 バイトです。すなわち、`sortk` コマンドは、80 バイトまで正しく比較します。

比較される語句のサイズ

`sortk` コマンドは、最大 79 バイトまで比較して行の順序が確定することを想定していません。C の文字列は、終端として、1 バイトの零が必要であるため、80 バイトではなく 79 バイトが最大値です。

要約に ID を付与できる

80 バイトまで合致した場合も順序を確定するために、要約にIDを付与するには、sortk コマンドのパラメータとして、-#を付加してください。[この効果を後述します。](#)

segmented.h

利用者は、多数の欄を選択できますが、segmented.h というヘッダーファイルによれば、欄数の上限は、3072 です。欄数の上限を変更するには、segmented.h を修正して、sortk を再構築してください。ただし、欄数が多すぎると、sortk コマンドの実行が低速になるおそれがあります。

ヘッダーファイル	名前	数値	説明	問題
sutai.h	BLOCK_SIZE	3072	要約および詳細のブロックのサイズ	行が長すぎるため、詳細を完全には記憶できない。
	DOUBLE_ARRAY_SIZE	10	要約に含める浮動小数点数の個数	要約の上限が 10 欄しかない。10 欄が合致する。行を完全には比較できない。
	INTEGER_ARRAY_SIZE	20	要約に含める整数の個数（浮動小数点数の 2 倍の個数）	要約の上限が 20 欄しかない。20 欄が合致する。行を完全には比較できない。
	END	80	要約に含める 1 バイト文字の個数（浮動小数点数の 8 倍の個数）	要約の上限が 79 バイトしかない。79 バイトが合致する。 行を正しく比較したとはいえない。
	LIMIT_OF_MY_MEMORY	128	要約が合致した行の数	記憶力に限界がある。
segmented.h	FIELD_COUNT	3072	欄数の上限	3072 欄しか選択できない。

大文字と小文字を区別しない

大文字と小文字を区別しないで比較するには、`sortk` コマンドのパラメータとして、`-f` を付加してください。ただし、ASCII のみ効果があります。

行数

ファイルの行数は、16384 を超えてはなりません。行数の上限を変更するには、`sortk` コマンドのパラメータとして、`-U` 数を付加してください。たとえば、16384 ではなく、131072 を上限とするには、`-U131072` を付加してください。下記の例では、`-U20` を付加してみました。`atnd` コマンドで 5156 行もあることがわかりましたが、第 1 行から第 20 行までのみ並べ替えることができました。

```
C:¥Q>atnd -LF -p20 numbers7.csv
numbers7.csv: 5156 lines
maximum LF-to-LF span of 13 bytes (line-1000)
20,502,2264

C:¥Q>sortk -t, -k2,2 -U20 numbers7.csv
15,019,6419
4,105,0171
16,179,0524
1,191,1149
3,194,0097
13,229,4673
8,234,7507
9,243,2664
12,247,9722
18,291,3062
11,326,0254
10,340,2436
17,475,8697
20,502,2264
5,592,0265
7,708,3950
14,743,1409
6,792,5482
19,852,1013
2,988,7921

C:¥Q>_
```

改行に到達しないほど小さいバッファ

`sortk` コマンドは、`-z` 数でバッファのサイズを設定できます。どの行も末尾まで読み

込めるように、バッファのサイズを設定してください。極端に小さいサイズが指定された場合、sortk コマンドは、1 回の読み込みで改行に到達しないため、改行文字が含まれていないエラーを表示して中止します。バッファのサイズが指定されていない場合、sortk コマンドは、自動的に最長の行より大きいサイズにバッファを設定します。

EOF の前で改行してください

各行は、改行文字が必要です。**ファイルの終わり(EOF)の直前で改行してください。**
[制御文字](#)として、1Ahをテキストファイルの途中に挿入してはなりません。

dayu コマンドと連携する

添付の dayu コマンドは、MS932~Shift_JIS.bin という変換表を編集できます。変換表は、バイナリファイルです。もうひとつの機能として、dayu コマンドは、シフト JIS のテキストファイルを規格化できます。

パラメータ	設定ファイル	説明
-r-		シフト JIS のテキストファイルを規格化しない。
-e-		MS932~Shift_JIS.bin(変換表)を編集しない。
	twenty.txt	変換表の編集およびテキストの規格化を行う。

すべて下線になる

dayu コマンドが MS932 から Shift_JIS にテキストファイルを規格化するとき、丸付きの数字(①②③⑩⑳)、ローマ数字(I II III IV X)などの機種依存文字は、すべて下線(_)に変更されます。1 バイトのカタカナ(半角カタカナ)は、Shift_JIS に含まれていますが、dayu コマンドは、半角カタカナを廃止して、ASCII の下線(_)に変更します。

1 文字ずつ編集

①を下線ではなく1で代用するには、dayu コマンドのパラメータとして-m① -s1を付加してください。通常の文字および代用文字のシフト JIS 文字コードが十六進数で表示されます。

標準入力モードから脱出

規格化したいファイルが設定されていない場合、dayu コマンドは、自動的に標準入力から読み込んで標準出力に書き出します。標準入力のモードから脱出するには、たとえば、Ctrl を押しながら Z を押してください。^Z がコマンドプロンプトに表示されます。^Z は、ファイルの終わり(EOF)を意味します。

規格化しない

変換表を編集するが、シフト JIS のテキストファイルを規格化しないように命令するには、dayu コマンドのパラメータとして、-r-を付加してください。dayu コマンドは、標準入力から読み込もうとしません。

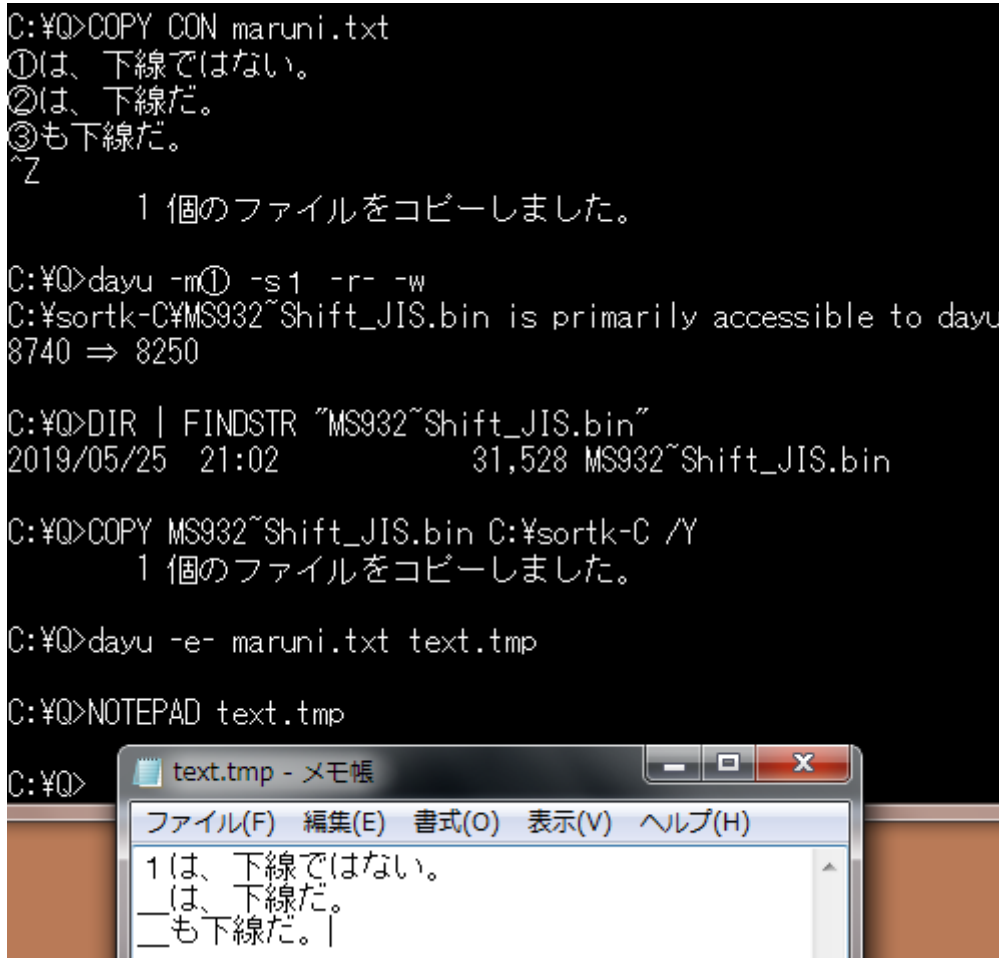
どの変換表を編集するか

dayu コマンドがアクセスできる変換表のパス名を表示するには、コマンドのパラメータとして、`-w`を付加してください。パス名ではなく単なるファイル名が表示された場合、カレントディレクトリにある変換表です。

dayu -m① -s1 -r- -w

編集しない

シフト JIS のテキストファイルを規格化するが、変換表を編集しないように命令するには、dayu コマンドのパラメータとして、`-e-`を付加してください。



バージョン番号

dayu コマンドのバージョン番号を表示するには、`-V`を付加してください。

短い説明

短い説明を表示するには、`-VC`を付加してください。

dayu -VC

```

C:¥Q>dayu -VC
dayu C-1.060

dayu MS932 # Read MS932 to produce dayu.txt
dayu MS932 SJIS # Read MS932 to produce a new file.
dayu < MS932 # Every line includes 0Dh.
dayu -b MS932 # Produce binary.tmp
dayu -b MS932 MS932 # Produce and rename binary.tmp
dayu -b -y MS932 # Do not remove binary.tmp
dayu -CRLF MS932 # Every line includes 0Dh.
dayu -d MS932 # Do not search a table.
dayu -e- MS932 # Do not edit MS932~Shift_JIS.bin
dayu -f bars.txt MS932 # Edit MS932~Shift_JIS.bin according to bars
dayu -i MS932 # Skip control characters except 0Ah.
dayu -kナ -aN # ナ is subsituted with N.
dayu -LF MS932 # 0Dh is removed from every line.
dayu -m① -s1 -r- # Edit MS932~Shift_JIS.bin without reading
dayu -m① -s1 MS932 # ① is subsituted with 1.
dayu -t MS932 SJIS # MS932 has the same time as SJIS.
dayu -w MS932 # -w shows which table dayu uses.

```

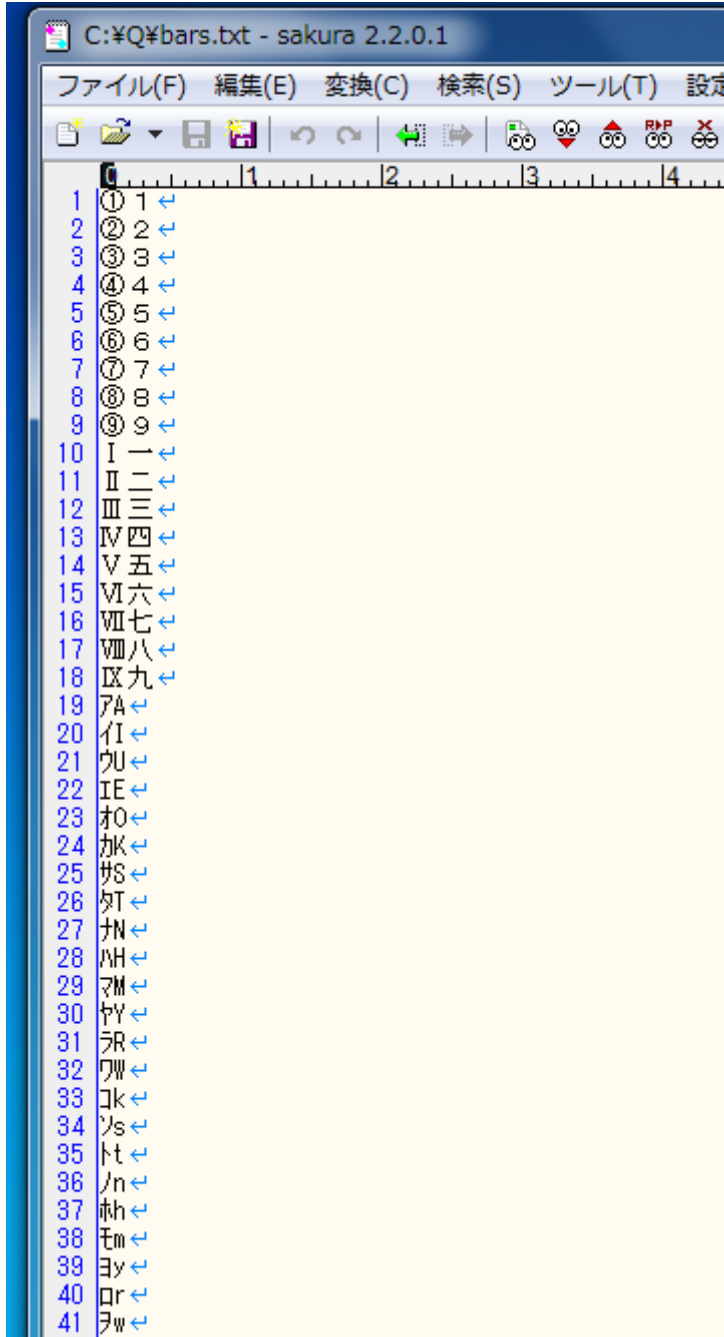
パラメータ	密接に関係するファイル	説明
-b	シフト JIS テキスト	binary.tmp を作成します。
-CRLF	シフト JIS テキスト	0Dh および 0Ah で改行します。
-d	MS932~Shift_JIS.bin	変換表を探索してはならない。
-e-	MS932~Shift_JIS.bin	変換表を編集しません。
-f	代用文字のリスト。 MS932~Shift_JIS.bin	多数の代用文字にわたって変換表を編集します。
-i	シフト JIS テキスト	0Ah 以外の制御文字を削除します。
-kナ	MS932~Shift_JIS.bin	ある半角カタカナを廃止します。
-aN	MS932~Shift_JIS.bin	ASCII の 1 文字で代用します。
-LF	シフト JIS テキスト	0Ah のみで改行します。
-m①	MS932~Shift_JIS.bin	ある機種依存文字を廃止します。
-s1	MS932~Shift_JIS.bin	Shift_JIS の 1 文字で代用します。
-r-	シフト JIS テキスト	シフト JIS テキストを規格化しません。
-w	MS932~Shift_JIS.bin	どの変換表を使用するか表示します。
-y	シフト JIS テキスト	binary.tmp を削除してはならない。

代用文字のリスト

事前に利用者が代用文字のリストを用意した場合、dayu コマンドは、代用文字のリストにしたがって、一度に多数の文字にわたって変換表を編集できます。

通常文字および代用文字

dayu コマンドは、代用文字リストのファイルから 906 行まで読み込むことができます。代用文字リストのファイルの各行は、通常文字と、代用文字とからなります。



ファイル名を指定

利用者が代用文字リストのファイルを用意した場合、dayu コマンドのパラメータとして、-f を付加して、空白で区切って、さらにファイル名を付加してください。

dayu -f bars.txt -r- -w

```
C:¥Q>dayu -f bars.txt -r- -w
C:¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin is primarily accessible to dayu

C:¥Q>DIR | FINDSTR "MS932~Shift_JIS.bin"
2019/06/05  21:22                31,528 MS932~Shift_JIS.bin

C:¥Q>COPY MS932~Shift_JIS.bin C:¥sortk-C /Y
      1 個のファイルをコピーしました。

C:¥Q>COPY CON haishi.txt
①②③も I II III も下線ではない。
アイエオもアカクもカクノホモロも下線ではない。
^Z
      1 個のファイルをコピーしました。

C:¥Q>dayu -e- haishi.txt text.tmp

C:¥Q>NOTEPAD text.tmp

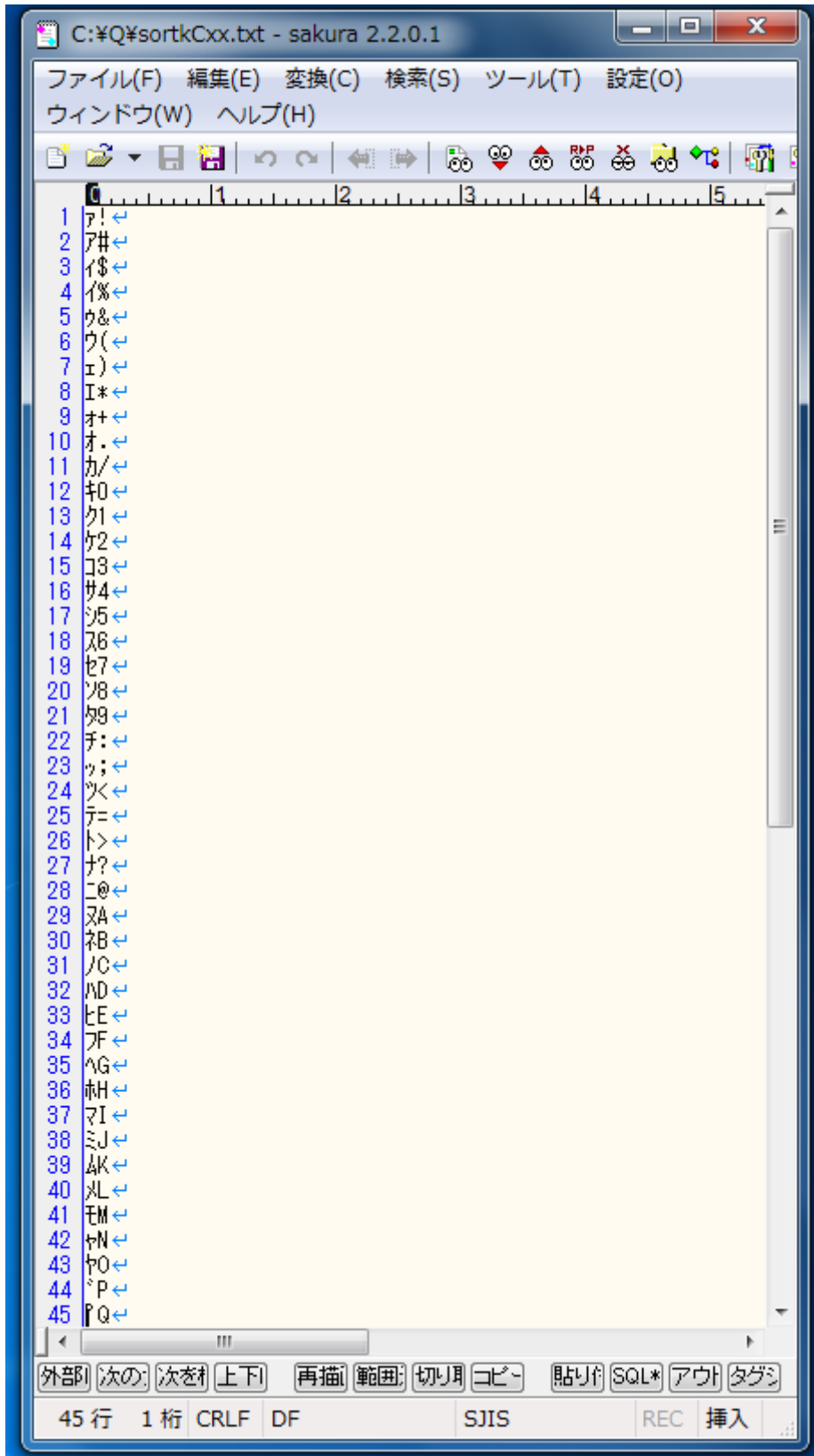
C:¥Q>
```

並べ替えに適した代用文字リスト

上記の `bars.txt` では、ソフトウェアで並べ替えた結果が昇順になりません。代用文字リストのファイルを作成するとき、並べ替えも考慮したい。

sortk コマンドに適した代用文字リスト

機種(キシユ)、著作権(チョサクケン)などの拗音を直音の付近に並べ、実行可能(ジッコウカノウ)、接頭辞(セツウジ)などの促音を直音の付近に並べ、合図(アイズ)、英語(エイゴ)などの濁音を清音の付近に並べ、添付(テンプ)などの半濁音を清音の付近に並べるのに適した代用文字リストが必要です。C版の `sortk` コマンドに適した代用文字リストは、`sortkCxx.txt` です。Cxx は、C++ を意味します。半角カタカナの濁点を廃止して、P で代用します。



第 2 欄を比較

sortk コマンドは、たとえば、第 2 欄にある語句を比較して、CSV のテキストファイルの行を並べ替えることができます。第 2 欄にある語句を比較するには、sortk コマンドのパラメータとして、-k2,2 を付加してください。-k および数字の間に空白を挿入しないでください。半角カタカナの代用として ASCII を使用している例を示します。sortkCxx.txt にしたがって、dayu コマンドが変換表を編集した例(-p については、後述します)

```
C:\¥Q>dayu -f sortkCxx.txt -r- -w
C:\¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin is primarily accessible to dayu

C:\¥Q>DIR | FINDSTR "MS932~Shift_JIS.bin"
2019/06/05  21:27                31,528 MS932~Shift_JIS.bin

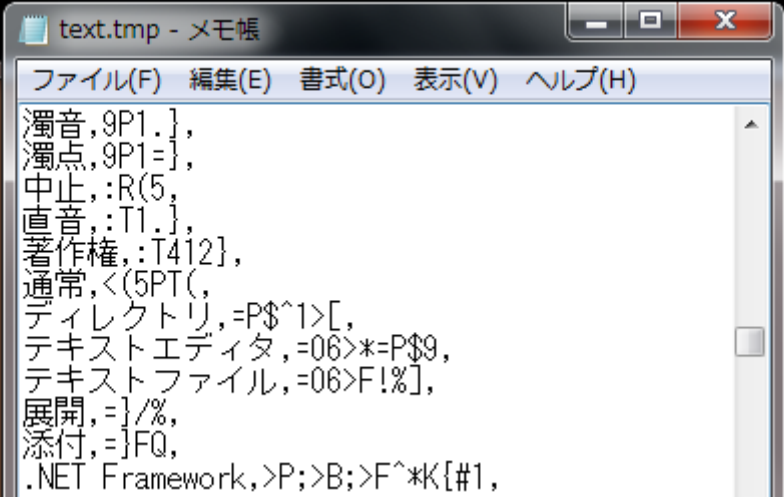
C:\¥Q>COPY MS932~Shift_JIS.bin C:\¥sortk-C /Y
      1 個のファイルをコピーしました。

C:\¥Q>dayu -e- KeyWords.csv KeyWords_ascii.csv

C:\¥Q>sortk -t, -k2,2 -c- -p -o text.tmp KeyWords_ascii.csv

C:\¥Q>NOTEPAD text.tmp

C:\¥Q>
```



濁点を無視

半角カタカナは、清音のカナおよび濁点を組み合わせることで濁音を表現しますが、清音および濁音は、ほぼ同等の位置になるように並べ替えたい。上記の例のとおり、sortk コマンドが、濁点、半濁点を無視するように、sortk コマンドのパラメータとして、-c- を付加してください。dayu コマンドで、半角カタカナの代用として ASCII を使用している場合、さらに、-p を付加してください。

新しいファイルを命名

新しいファイルを作成するには、sortk コマンドのパラメータとして、`-o text.tmp` を付加してください。text.tmp は、新しいファイルの名前です。

五十音順

まず、`-r`が付加された dayu コマンドは、sortkCxx.txt にしたがって変換表を編集しました。次に、`-e`が付加された dayu コマンドは、シフト JIS テキストファイルを規格化しました。半角カタカナの読み方は、ASCII に置換されました。さらに、sortk コマンドは、第 2 欄に関して行を並べ替えました。たしかに五十音順に並べ替えることができました。たとえば、ディレクトリは、テキストエディタの上に来ました。

設定ファイル

dayu の設定ファイルは、twenty.txt です。利用者がカレントディレクトリから twenty.txt を削除しない限り、dayu は、twenty.txt にしたがって設定します。twenty.txt は、15 行からなります。第 1 行にパス名ではなくファイル名が記入されており、第 6 行の設定内容が空である例

行番号	設定内容	コメント	説明
1	MS932~Shift_JIS.bin	table	新しい変換表のファイル名 またはパス名
2	KeyWords.csv	MS932	規格化したいテキスト
3	dayu.txt	Shift_JIS	規格化されたテキスト
4	㊿	normal	機種依存文字。通常文字
5	廿	substitute	代用文字
6		bars.txt	代用文字のリスト
7	0	-b	binary.tmp を作成する
8	-CRLF	-CRLF	0Dh および 0Ah で改行する
9	0	-d	変換表を探索しない
10	0	-e-	変換表を編集しない
11	0	-i	制御文字を削除する
12	0	-r-	テキストを規格化しない
13	0	-t	規格化前後のファイルは、 同じ日時を有する
14	0	-w	どの変換表を使用するか表示する
15	0	-y	binary.tmp を削除して はならない

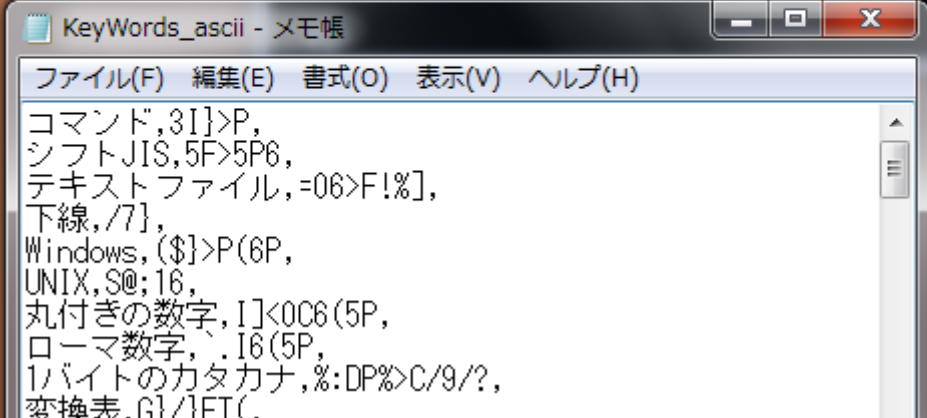
新しい変換表のパス名

dayu が twenty.txt を開くことができた場合も、設定を dayu コマンドのパラメータで変更できます。ただし、dayu コマンドのパラメータでは、twenty.txt の第 1 行に記載の新しい変換表のファイル名またはパス名を変更できません。**コマンドがインストールされたディレクトリにある変換表**を新しい変換表のパス名として記入した例

```
C:¥Q>TYPE twenty.txt
C:¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin table
KeyWords.csv MS932
KeyWords_ascii.csv Shift_JIS
① normal
1 substitute
sortkCxx.txt bars.txt
0 -b
-CRLF -CRLF
0 -d
0 -e-
0 -i
0 -r-
0 -t
-w -w
0 -y

C:¥Q>dayu
C:¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin is primarily acces

C:¥Q>NOTEPAD KeyWords_ascii.csv
```



```
KeyWords_ascii - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
コマンド,3I]>P,
シフトJIS,5F>5P6,
テキストファイル,=06>F!%],
下線,/7},
Windows,($]>P(6P,
UNIX,S@;16,
丸付きの数字,I]<0C6(5P,
ローマ数字,.16(5P,
1バイトのカタカナ,%:DP%>C/9/?,
変換表,G}/1ET(,
```

変換表が上書きされる

コマンドがインストールされたディレクトリにある変換表が新しい変換表のパス名として記入されている場合、dayu コマンドは、利用者に警告しないで変換表を上書きします。

利用者が上書きする

twenty.txt の第 1 行にパス名ではなくファイル名が記入されている場合、dayu コマンドは、カレントディレクトリに新しい変換表を作成します。dayu がアクセスできるディレクトリに MS932~Shift_JIS.bin をコピーしてください(上書きしてください)。

設定ファイルは必須ではない

twenty.txt の第 1 行に新しい変換表のパス名またはファイル名を記入できますが、設定ファイルを開くことができない場合、dayu コマンドは、利用者に警告しないで、カレントディレクトリに新しい変換表を作成します。dayu がアクセスできるディレクトリに MS932~Shift_JIS.bin をコピーしてください。

内容、タブ、コメントの順に記入

設定内容を左に詰めて記入してください。設定内容のみで改行できますが、シングルクォーツ、コンマ、縦線、タブの次にコメントを記入できます。Perl, PHP, Python, Ruby などのスクリプト言語とは異なり、dayu は、シャープ(#)の次にコメントを記入できません。空白(20h)の次にコメントを記入できません。空白ではなくタブを利用してください。Windows のメモ帳では、タブが機能しますが空白に見えます。サクラエディタで、タブが脱字記号(^)で表示されている例

```
C:\%sortk%test_files%twenty.txt - sakura 2.2.0.1
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索(S) ツール(T) 設定(O)
ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
1 MS932~Shift_JIS.bin table
2 Keywords.csv MS932
3 dayu.txt Shift_JIS
4 @ normal
5 廿 substitute
6 ^ bars.txt
7 0 -b
8 -CRLF -CRLF
9 0 -d
10 0 -e
11 0 -i
12 0 -r
13 0 -t
14 0 -w
15 0 -y
EOF
外部  次の: 次を: 上下 再描 範囲 切り取 コピー 貼り付 SQL* アウト タグシ
16行 1桁 CRLF SJIS REC 挿入
```

ファイルの日時

規格化したいファイルの日時と、規格化されたファイルの日時が同一になるように命令するには、dayu コマンドのパラメータとして-t を付加してください。

```
C:¥Q>dayu -f bars.txt -r-
C:¥Q>COPY MS932~Shift_JIS.bin C:¥sortk-C /Y
1 個のファイルをコピーしました。
C:¥Q>dayu -e- -t haishi.txt haishi_sjis.txt
C:¥Q>TYPE haishi_sjis.txt
1 2 3 も一 二 三 も下線ではない。
AIUEO も AKSTN も Okstnhmyrw も下線ではない。
C:¥Q>DIR haishi*.txt | FINDSTR "2019/06"
2019/06/05  22:17                74 haishi.txt
2019/06/05  22:17                74 haishi_sjis.txt
C:¥Q>
```

0 ではないならば有効

0 を記入すると無効になります。0Dh および 0Ah で改行するには、第 8 行に、0 ではない設定として、-CRLF を記入してください。どの変換表を使用するか表示したくないならば、第 14 行に 0 を記入してください。

第 6 行の設定内容が空である

代用文字リストのファイル名が空である場合、多数の代用文字にわたって変換表を編集する機能は、無効になります。第 4 行および第 5 行にしたがって、1 文字を編集します。

第 6 行に sortkCxx.txt を記入

代用文字リストのファイル名が空ではない場合、第 6 行にしたがって、多数の代用文字にわたって変換表を編集します。第 6 行に sortkCxx.txt を記入した例

```
C:¥Q>TYPE twenty.txt
C:¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin table
KeyWords.csv MS932
KeyWords_ascii.csv Shift_JIS
① normal
1 substitute
sortkCxx.txt bars.txt
0 -b
-CRLF -CRLF
0 -d
0 -e-
0 -i
0 -r-
0 -t
-w -w
0 -y

C:¥Q>dayu
C:¥sortk-C¥MS932~Shift_JIS.bin is primarily accessible to dayu

C:¥Q>sortk -t, -k2,2 -c- -p -o text.tmp KeyWords_ascii.csv

C:¥Q>NOTEPAD text.tmp
C:¥Q>
```

パラメータで設定ファイルを否定できる

たとえば、twenty.txt の第 14 行に -w を記入したにもかかわらず、どの変換表を使用するか表示しないように再設定するには、dayu コマンドのパラメータとして、-w を付加してください。

設定ファイルを削除

設定ファイルに記入した設定をパラメータの入力で変更できないと思われる場合、カレントディレクトリから設定ファイルを削除してください。

記入した設定	否定する入力	説明
-d	-d-	変換表を探索する／探索しない
-i	-i-	制御文字を削除する／削除しない
-t	-t-	ファイルの日時が同一である／相違している
-w	-w-	変換表のパス名を表示する／表示しない
-e-	-e	変換表を編集しない／編集する
-r-	-r	シフト JIS テキストを規格化しない／規格化する
-CRLF	-LF	ODh を削除しない／削除する

ID として行番号を使用する

2 行以上が同じ要約を生じても順序が確定するように、要約に ID を付与できます。sortk コマンドは、ID として行番号を使用します。要約も ID も標準出力に書き出されません。

テストファイル

添付のテストファイルとして、Field-22.csv は、実質的に 21 欄からなります。第 20 欄は、0 から 99 までの整数が記入されています。第 21 欄は、行番号が記入されています。Field-22.csv は、正しくは、22 欄からなります。ただし、第 22 欄は、空です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	1
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	51	2
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	60	3
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	73	4
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	88	5
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	99	6
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	49	7
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	8	8
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	77	9
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	27	10
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	44	11
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	7	12
13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	10	13
14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	63	14
15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	22	15
16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	69	16
17	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	26	17
18	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	29	18
19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	59	19
20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	59	20

どの行も唯一だ

利用者が、比較対象として欄をどう選択しても、行番号が異なるため、比較対象は、どれも唯一です。下記の例では、まず、-#を付加しない sortk コマンドを実行しました。

次に、要約に ID を付与するために`-#`を付加して `sortk` コマンドを実行しました。第 10 欄から第 20 欄まで比較して順序が確定しない場合も、行番号で順序が確定します。

```
C:\>sortk -t, -k10,20 Field-22.csv | atnd -h23
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,07,12,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,08,8,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,10,13,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,1,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,22,15,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,26,17,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,27,10,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,29,18,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,44,11,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,49,7,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,51,2,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,23,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,24,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,25,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,26,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,27,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,28,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,29,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,30,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,31,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,32,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,22,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,20,

C:\>sortk -t, -k10,20 -# Field-22.csv | atnd -h23
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,07,12,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,08,8,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,10,13,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,1,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,22,15,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,26,17,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,27,10,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,29,18,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,44,11,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,49,7,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,51,2,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,19,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,20,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,21,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,22,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,23,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,24,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,25,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,26,
```

要約が合致した行番号

要約が合致した行の番号を出力するには、-# -!を付加してください。

```
C:\%Q>sortk -t, -k1,7 -g -# -! Field-9.csv
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,7.0,12.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,8.0,8.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,10.0,13.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,20.0,1.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,22.0,15.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,26.0,17.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,27.0,10.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,29.0,18.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,44.0,11.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,49.0,7.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,51.0,2.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,19.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,20.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,21.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,22.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,23.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,24.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,25.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,26.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,27.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,28.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,29.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,30.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,31.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,32.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,33.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,34.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,35.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,36.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,37.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,38.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,59.0,39.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,60.0,3.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,62.0,40.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,63.0,14.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,69.0,16.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,73.0,4.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,77.0,9.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,88.0,5.0,
1.0,2.0,3.0,4.0,5.0,6.0,99.0,6.0,
Line-21
Line-21
Line-21
```

最後に表示される

本来の出力が表示されたのちに、ID として行番号が表示されます。

欄をどう選択するか

本来、sortk コマンドは、要約も ID も標準出力に書き出しません。しかし、欄をどう選択すればよいか判断するために、利用者は、ある行の要約が他の行の要約と合致したかどうか知りたいかもしれません。要約が合致した行の番号を出力するには、sortk コマンドのパラメータとして、-l を付加してください。本来の出力が表示されたのちに、行番号が表示されます。

記憶力の限界

要約が合致したとき、sortk コマンドは、行の番号を記憶します。記憶力には、[限界](#)があります。記憶した行が重複している場合があります。のべ 128 行まで記憶できます。

要約ごとに 1 行を表示

要約が合致した行がある場合、その要約は、1 行のみ表示するには、sortk コマンドのパラメータとして -u を付加してください。

```
C:¥Q>sortk -t, -k10,20 -u Field-22.csv
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,07,12,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,08,8,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,10,13,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,1,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,22,15,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,26,17,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,27,10,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,29,18,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,44,11,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,49,7,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,51,2,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,59,35,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,60,3,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,62,40,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,63,14,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,69,16,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,73,4,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,77,9,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,88,5,
1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,99,6,
C:¥Q>
```

binary.tmp を再利用する

sortk コマンドは、いったん binary.tmp というバイナリファイルを作成して、binary.tmp を読み込んで、要約および詳細のブロックを並べ替えて、標準出力に

詳細のみ書き出します。通常は、sortk コマンドは、自動的に binary.tmp を削除します。削除しないように命令するには、sortk コマンドのパラメータとして -y を付加してください。

設定ファイル

添付の keyun コマンドは、binary.tmp を再利用できます。keyun コマンドの設定ファイルを書き出すには、sortk コマンドのパラメータとして -% を付加してください。

```
sortk -t, -k2,2 -y -% -o text.tmp isbn-r.csv
```

